

単 元 名	4・5年「小数のかけ算やわり算」 5年「割合」	組		番		氏 名	
-------------	----------------------------	---	--	---	--	--------	--

R3 4 (3)

【第4学年】 A 数と計算

(3) 14 mのテープと20 mのテープがあります。

こはるさんたちは、14 mは20 mの何倍かについて考えています。



こはる

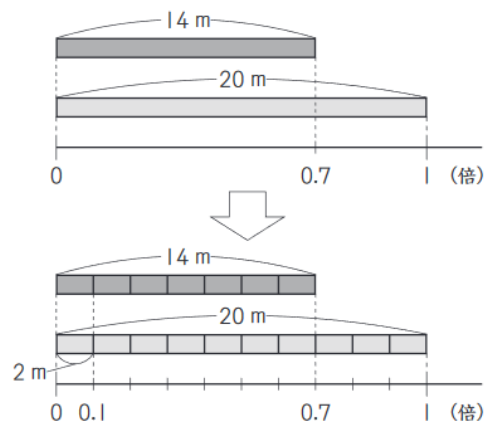
$14 \div 20 = 0.7$  で、0.7 倍です。0.7 倍というのは、20 mを1としたとき、14 mが0.7にあたることを表していましたね。



れん

20 mを1としたとき、14 mが本当に0.7にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて、ゆうまさんは、20 mを1としたときに14 mが0.7にあたるわけについて、20 mを10等分した1つ分の長さが0.1にあたることをもとにして考え、下のように図をかくて説明しました。



【ゆうまさんの説明】



ゆうま

20 mを1としたとき、0.1にあたる長さは2 mです。  
14 mは、2 mの7つ分になるので、20 mを1としたときの0.7にあたります。

12 mのテープと30 mのテープもあります。

たくみさんたちは、12 mは30 mの何倍かについて考えています。



たくみ

$12 \div 30 = 0.4$  で、0.4 倍です。

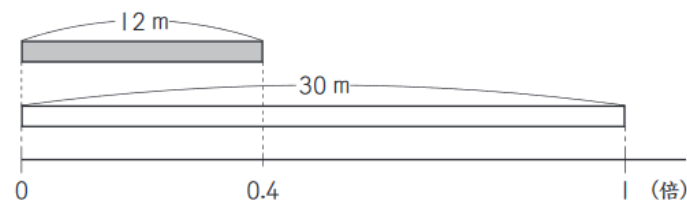


さくら

30 mを1としたとき、12 mが本当に0.4にあたるのかな。

30 mを1としたときに12 mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。

※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。



正答率 51.6%

(例) 30mを1としたとき、0.1にあたる長さは3mです。12mは、3mの4つ分になるので、30mを1としたときの0.4にあたります。

単元名	4・5年「小数のかけ算やわり算」 5年「割合」	組		番		氏名	
-----	----------------------------	---	--	---	--	----	--

H26B5 (2)

さゆりさんたちは、日本の伝統文化について調べました。

(2) まことさんは、使いやすいはしの長さのめやすについて発表します。



使いやすいはしの長さのめやす

使いやすいはしの長さのめやすは、「<sup>ひと</sup>一あた半」と言われています。

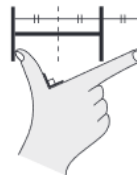
一あたは、親指と人差し指を直角に広げたときのそれぞれの指先を結んだ長さです。

一あた半は、一あたを1.5倍した長さです。

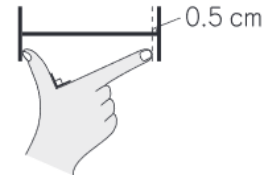


下の **1** から **4** までの中から、一あた半の長さを表しているもの (——) を1つ選んで、その番号を書きましょう。

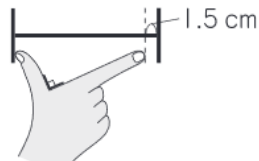
**1**



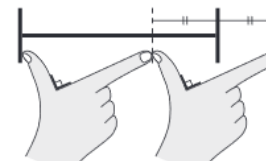
**2**



**3**



**4**



正答率 46.3%

4

単 元 名	4・5年「小数のかけ算やわり算」 5年「割合」	組		番		氏 名	
-------------	----------------------------	---	--	---	--	--------	--

H24A3 (1)

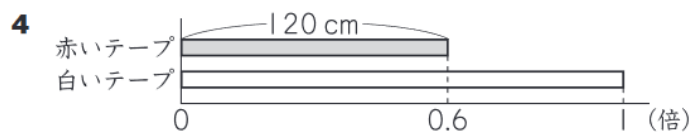
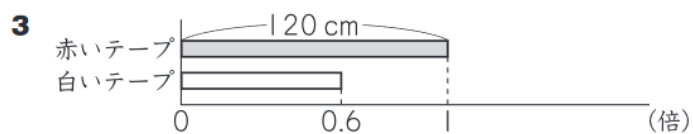
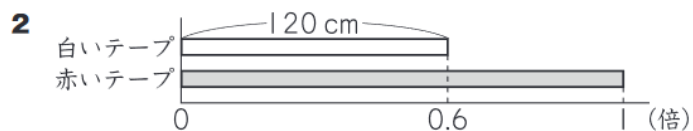
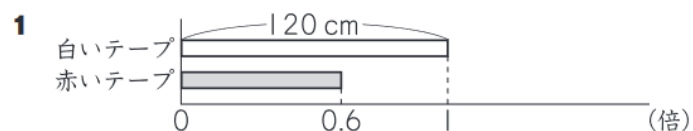
赤いテープと白いテープの長さについて、次のことがわかっています。

赤いテープの長さは120 cmです。

赤いテープの長さは、白いテープの長さの0.6倍です。

(1) 赤いテープと白いテープの長さの関係を正しく表している図はどれですか。

次の **1** から **4** までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。



正答率 34.3%

4

単 元 名	4・5年「小数のかけ算やわり算」 5年「割合」	組		番		氏 名	
-------------	----------------------------	---	--	---	--	--------	--

H23B **2** (2)

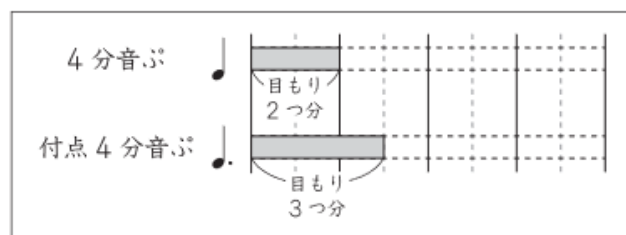
かずきさんは、付点音ぶ（ $\text{♪.}$  や  $\text{♪.}$ ）の長さについて調べました。すると、次のきまりがあることがわかりました。

付点音ぶの長さは、もとの音ぶの長さの1.5倍です。

このきまりをもとに、4分音ぶ（ $\text{♪}$ ）の長さを目もり2つ分とみると、付点4分音ぶ（ $\text{♪.}$ ）の長さは、その1.5倍なので目もり3つ分とみることができます。

このことを図に表すと、2つの音ぶの長さは、下のようになります。

音ぶの長さの関係



(2) 今度は、2分音ぶ（ $\text{♪}$ ）と付点2分音ぶ（ $\text{♪.}$ ）の長さの関係を図に表します。

2つの音ぶの長さの関係を正しく表している図を、下のアとイから1つ選んで、その記号を書きましょう。また、選んだ図が正しいわけを目もりの数と言葉を使って書きましょう。

ア

イ

小算B-4

正答率 未実施

(記号) イ

(わけ) (例) 2分音ぶの長さを目もり4つ分とみると、付点2分音ぶの長さは、その1.5倍だから  $4 \times 1.5 = 6$  となり、目もり6つ分です。だから、イが正しいです。